



青パト”まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

おはようございます！ JR紀三井寺駅で防犯啓発

名草地区地域安全推進員会や和歌山西警察署と防犯活動

今回、青パト”まもるくん”は、JR紀三井寺駅周辺で行われた自転車盗や特殊詐欺による被害の防止を呼びかける啓発に参加してきました。

朝早くから、名草地区地域安全推進員の皆さんをはじめ、和歌山西警察署などから15人以上の人が集まり、通勤や通学中の人たちに対して、自転車などへのカギ掛けなどを呼びかけました。

なお、平成26年中の和歌山市内における自転車盗被害の認知件数は889件（暫定値）あり、そのうち約72%の人がカギをかけないで被害にあっていました。

少しの時間でも自転車から離れるときは必ずカギをかけるとともに、2種類以上のカギをかける”ツーロック”を実践しましょう！



少しの時間でも
自転車には
カギ掛けを！

地域安全推進員会の皆
さんがボランティアで
活動してくれています

5億7千3百万円以上の特殊詐欺被害額（平成26年中）

平成26年1月～12月の、和歌山県内における特殊詐欺による被害認知件数は55件と、前年比で8件の減少となっています。

しかしながら、被害金額は大幅に増加し、5億7千3百万円を超えています。これは、平成25年中の和歌山県内年間被害額の約2億9千7百万円と比較しても、非常に大きな被害額になっています。

特に被害金額の大きい手口は、「架空請求詐欺」で、特殊詐欺による被害金額全体の約41.6%を超えています。手紙や電子メールで、身に覚えのない請求や連絡を求めてきたら、周りの人や警察等に相談しましょう。 ※平成26年中の数値は全て暫定値。